医学研究科倫理審査委員会議事要旨

日　時：平成 24 年 7 月 19 日(木)　午後 3 時～午後 4 時 15 分
場　所：医学部非常勤講師控室
出　席：鈴木貞夫委員長、木村玄次郎委員、村上信五委員、青木康博委員、新実彰男委員、平岡翠委員、薊隆文委員、向井晴史委員、金子義明委員
欠　席：杉浦真弓副委員長、安藤究委員、藤井聡委員

1　持ち回り委員会等結果（報告）

委員長より別紙のとおり、平成 24 年度第 1 回倫理審査委員会以降に、持ち回り委員会等により承認された研究課題の報告がなされた。

2　審議案件

(1) **受 付 番 号**　：671
研究課題名：関節リウマチにおける髄膜炎と関節破壊へのグリオスタチンの関与と病態解明
申　請　者：整形外科学　病院准教授　永谷　祐子

①審査の概要
申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。
審査の結果、以下の点について指摘があった。

・申請書 P.2 の 6「研究期間」欄について、終了日のチェックボックスにチェックを入れること。
・実際には採取しない「関節液」に関わる全ての記載誤りについて、削除等、修正すること。
・説明書 P15 の 8「研究から生ずる知的所有権について」欄の記載内容を簡潔な文章に修正すること。

②結論
上記指摘に基づく修正申請書が提出された後、委員長が判定を行う。

(2) **受 付 番 号**　：686
研究課題名：術前睡眠不足が術後悪心嘔吐に及ぼす影響
申　請　者：麻酔・危機管理医学　助教　徐　民恵

①審査の概要
申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。
審査の結果、以下の点について指摘があった。

・申請書 P.3 の 13「個人情報の保護」欄について、(3)「匿名化の方法」を②「連結可能匿名化」に修正すること。

②結論
上記指摘に基づく修正申請書が提出された後、委員長が判定を行う。

(3) **受 付 番 号**　：693
研究課題名：肺葉切除可能肺癌症例における縮小手術成績調査
申　請　者：腫瘍・免疫外科学　教授　藤井　義敬

①審査の概要
申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。

②結論
本件は承認とする。

(4) **受 付 番 号** ：694
研究課題名：Ｂ型肝炎ウイルス母子感染ハイリスク妊婦への個別対応に関する研究
申　請　者：新生児・小児医学　助教　杉浦　時雄

①審査の概要
申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。
審査の結果、以下の点について指摘があった。

・現状の５％キャリア化を下回る研究結果を出すには目標症例数１０例では不可能と思われるため、妥当な症例数に修正することが望まれる。

②結論
上記指摘に基づく修正申請書が提出された後、委員長が判定を行う。

(5) **受 付 番 号** ：703
研究課題名：脊髄くも膜下麻酔にプロポフォールによる静脈麻酔を併用する際のプロポフォールの至適投与量の調査
申　請　者：麻酔・危機管理医学　臨床研究医　冨田　麻衣子

①審査の概要
申請者から研究内容について説明を受け、質疑応答を行った。
審査の結果、以下の点について指摘があった。

・研究計画書 P.11 の「対象」欄に婦人科の記載を追加すること。

②結論
上記指摘に基づく修正申請書が提出された後、委員長が判定を行う。

３　その他

(1) 倫理審査結果通知書（英文）について

・平成 22 年 6 月教授会で報告・承認済の倫理審査委員会の英語表記（Ethics Review Committee of Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences）について確認を行った。
・英文での結果通知書については、他の国立大学（名古屋大学、岐阜大学、三重大学、京都大学、大阪大学）に問い合わせた結果、各大学とも様式の準備はないことが報告され、本委員会においては、今後、ケースごとに対応していくことが確認された。

以上